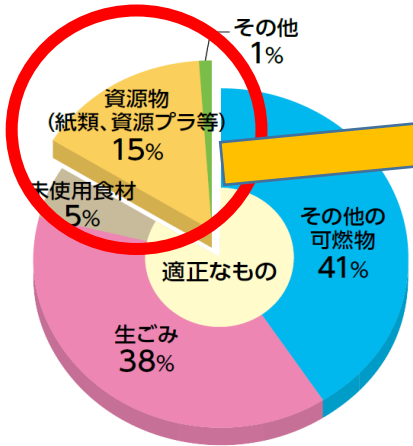


回 覧													

プラスチック製容器包装 紙類・資源 プラの分別にご協力をお願いします

組成調査結果

令和元年度に家庭から出された燃やせるごみの内訳



令和元年度 家庭ごみ組成調査結果 (燃やせるごみ)

燃やせるごみと間違えて出された資源物など = **不適正**

①紙(雑誌など)	8%
②資源プラ	5%
③資源化できる布	1%
④その他(不燃物)	0.5%
⑤資源物	0.5%

※缶・びん・ペットボトルなど

組成調査とは…
大分市の数箇所のゴミステーションを対象とし、収集日に出されたごみの内容を調査しています。分別の状況を分析する事で、今後の収集計画や、ごみ減量・リサイクル推進のための資料としています。

燃やせるごみの中にはリサイクルすることができる資源となるものが入っています。



リサイクルン
(市ごみ減量・リサイクル推進イメージキャラクター)

大分市が実施した家庭ごみ組成調査（令和元年度）の結果、燃やせるごみの中には、リサイクル可能な資源物の割合が約**15%**（年間推計量 13,142 トン）となっています。紙類は**8%**、資源プラ（プラスチック製容器包装）が**5%**含まれていました。適正に分別をすることで、より燃やせるごみの量を少なくすることができます。1日になおすと数グラムの減量かもしれませんが、日ごろの積み重ねが大切です。皆様のご協力をお願いします。

紙類・資源プラの分別は「その他紙類・プラスチック製容器包装（資源プラ）について知ろう」をご覧ください。

お問い合わせ ごみ減量推進課 537-5687